

尚和会

SHOWAKAI ANNUAL REPORT 2025年(令和7年)5月1日

No.73

中庭の桜は4階まで伸びています



尚和会総会のご案内

日時: 令和7年6月15日(日) 12:00(受付開始11:30)

会場: ホテルアイボリー オーキッドホール
(豊中駅東口すぐ 06-6849-1111)

会費: 5,000円(2020年3月卒業全日制72期、
定時制70期以降の会員は半額)

- | | | |
|-----|-------------|-------------------------|
| 第一部 | 12:00~12:45 | 総会 |
| 第二部 | 13:00~13:30 | 桂花團治(全日制33期 森 隆久)師による落語 |
| 第三部 | 13:35~15:30 | 懇親会 |

<桂花團治師のプロフィール>

1962年 10月10日 大阪府豊中生まれ
1982年 故二代目桂春蝶に入門 桂蝶六を名乗る
1983年 初高座「桂春蝶独演会」
1988年 毎日放送「落語家新人コンクール」優勝
2015年 4月26日 三代目桂花團治 襲名
大阪青山大学健康科学部こども教育学科 客員教授
放送芸術学院専門学校 講師
府立桃谷高等学校定時制夜間部 特別非常勤
公益社団法人上方落語協会 理事



Contents

ご挨拶 会長・校長・准校長	2
学校だより(全日制)	4
学校だより(定時制)	9
尚和会通信	12
会員の皆さまから	15
物故者芳名	18
令和5年度 会報代・協力金	19
尚和会決算・予算報告	24
尚和会役員紹介	25
東京支部通信	27

発行 尚和会

発行責任者 後藤 保二(全日制23期・旧職員)
編集責任者 桑田 誠(全日制35期・旧職員)
編集委員 初垣 健二(全日制26期)

ご挨拶

会長ご挨拶



尚和会会長
後藤 保二
(全日制23期・旧職員)

尚和会会員の皆様方には日頃より同窓会活動へのご理解とお力添えを賜り、誠に有り難うございます。

今年も引き続きお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

さて、今年令和7(2025)年は阪神淡路大震災が発生して30年目の年で、テレビや新聞などで当時の被害の様子などが報道されました。平成7(1995)年の1月17日、当時私は府立摂津高校に勤務しており、2年生の担任をしていました。地震発生の日にはスキーの修学旅行に出発する日でした。早朝の5時30分頃に家を出て車で学校へ向かう途中、車が何か柔らかいものを踏んだようにふわふわとした感じがしました。しばらくして車のラジオから地震が発生したと伝える声が聞こえてきました。その時はまだ大地震が発生したとは思いませんでした。しかし道路の信号が停電で消えているのを見てこれはただ事ではないと思いました。

学校に着いてみると、校舎の窓ガラスが割れて落ちていたり、壁に亀裂が入っていたりしていました。停電のためテレビもラジオも使えませんでした。既に配車されていた観光バスの車内のテレビが見られ、そこに映っていたのは阪神高速道路の高架が横倒しになっている光景でした。これを見て修学旅行に出発するのは無理だと担任団で判断し、延期することになりました。そのうち登校できる生徒が少しずつ集まりだして、クラスごとにバスの中で点呼をとり、延期を伝えて帰宅させました。そうして1ヶ月後に改めて修学旅行を実施しました。今となつては当時授業をどうしていたのかなど、ほとんど記憶に残っていません。30年という歳月は私の記憶を薄れさせてしまいました。被災された方々にとってはいつまでも忘れた

られないことでしょう。ところで、昨年に続いて今年も桜のおもてなしが3月29日に開催され、役員もお手伝いをして参りました。やはり桜塚高校には桜がよく似合います。会員の皆様も桜の咲く頃に母校を訪ねてみられてはいかがでしょうか。

最後に、様々な物の値上がりが続いており、日々の暮らしにも大きな影響を与えています。郵便葉書や封書も値上げされて、同窓会も大きな影響を受けています。同窓会としては支出の適正化を図るのはもちろんですが、同窓会活動を更に活発に行うためにも会員の皆様の一層のお力添えが何よりの頼りです。金銭的な面だけではなく、役員はもちろんのこと各期の理事さんや会員の皆様にも積極的な同窓会活動に関わって頂きたいをお願い申し上げます。ご挨拶と致します。



校長ご挨拶



校長
田尻 肇
(全日制32期)

大阪で55年ぶりとなる「大阪・関西万博2025」が夢洲を会場として開催されています。振り返れば、「日本万国博覧会EXPO'70」は、私が小学生の時でした。当時、近くに住んでいた家の窓に映る各パビリオンの放つ煌びやかなネオンが今でも印象に残っています。「外国」という言葉の響きが日常とかけ離れた遠い存在であったため、見るもの聞くものの全てがセンセーショナルで、パビリオンの名前にある「アメリカ」「ソ連」「カナダ」「英国」「フランス」などといった国の場所が知りたくて地球儀を回し一生懸命調べました。また、外国人を見る

ことがほとんど無かったため訪れる海外の方の姿が珍しく、有名人でもない一般の方に友達とサインを貰いに行った記憶もあります。今となつては笑い話ですが、それほど当時は国内外の間に大きな距離を感じていました。

半世紀の時間が流れ、今ではインバウンドの姿が当たり前の風景になりました。

昨年の訪日外国人人数は約3700万人、1970年の85万人と比べると50倍近い人数です。街には多くの外国人の姿があり、様々な言語が聞こえてきます。今後もグローバル化は進み、国内に多くの民族が共生する社会が発展していくでしょう。日本国中がお祭り騒ぎとなった「日本万国博覧会EXPO'70」と前売り券販売数が予定枚数を大きく下回った「大阪・関西万博2025」。国民の持つ関心度の隔たりからも時代の流れを実感しています。

さて、昨年度も本校では多くの生徒が様々な場面で学校に元気を与えてくれました。ダンス部が「Dance drill Wintercup 2025」のノベルティー部門で全国優勝、軽音楽部が福岡で開催された全国発表会に出場、バレー部が男女ともに部別リーグで昇格、女子ハンドボール部が

府で5位になるなど、部活動の活躍は枚挙に遑がありません。また、自治会の生徒が岡町・桜塚商店街の夏祭りで能登半島地震の被災者に対する募金活動を行い、府から表彰を受けたことも嬉しいニュースです。さらに、コロナによって中断していた国際交流活動も再開し、今年の3月には「ニュージーランド語学研修」を実施することができました。広大な自然環境の中、ホームステイ先や学校で現地の人と交流した経験は、何物にも代えがたい貴重な財産になったことと思います。本校ではこのような教育活動や生徒の元気な姿を随時Instagram等で発信していきますので、ぜひともご覧ください。

ところで、ニュース等で報道されているとおり令和7年度入学者選抜において府立高校の半数以上が定員割れという厳しい結果になりました。少子化の影響に加え授業料無償化による私学志向が進み、公立高校は大きな岐路に立たされています。

伝統や実績のある高校にもその波は押し寄せており、本校にとっても対岸の火事ではありません。今後も、伝統を大切にしながら次世代を生き抜く力を育

てる「不易流行」の視点を持ち、教職員一丸となって教育活動を推進してまいりますので、引き続きご支援をよろしく願います。末筆になりますが、尚和会の益々のご発展および会員の皆さま方のご健勝とご多幸を心より祈念申し上げます。

准校長ご挨拶



定時制准校長
今西 良介

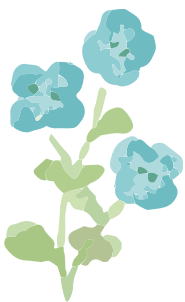
尚和会の皆さまには、本校定時制の教育活動に多大なご支援を賜り、ありがとうございます。紙上ではございますが、厚く御礼申し上げます。

「夜桜」准校長に就任し、早くも3回目の春を迎えました。令和6年度は38名が卒業し、令和7年度は37名の新入生を迎えるのスタートとなりました。本校に限らず、定時制をはじめ様々な高校で日本語指導が必要な外国籍の生徒や、個別の配慮が必要な生徒が学んでいます。教員数も限られる中、いかにして生徒個々の学びをサポートする

か、何ができるのかを模索しています。本年度は日進月歩という言葉を上回る勢いで進化している生成型AIを活用し、教材作成や自動翻訳、資料とりまとめなど、生徒のため、教職員のために省力化しつつ大きな効果が期待できる取り組みを検討中です。

令和7年度の学校経営計画では、新入生にのみフォーカスした退学率の数値設定を削除し、防止すべき退学については「あらゆるめや失望による中途退学」と定義しました。夜桜で学ぶ中で新しい目標を見出して進路変更をする、自分の考えた新しい道を歩き出す力を身につけられたとすれば、中途退学でも夜桜で学んだ意味は非常に大きいと感じています。

これから教職員が一丸となって生徒が自分で考え、独り立ちできるよう、サポートをしてまいります。本年度も定時制の課程へのご支援をよろしくお願いいたします。



学校だより

全日制

学年主任はなむけのことば

77期学年主任 尚山 信夫

77期生のみなさん、ご卒業おめでとうございます。

この原稿がみなさんの元へ届く頃には、きっとそれぞれの進路先で新しい目標に向かって第一歩を踏み出していることでしょう。桜塚の3年間で培ってきた確かな力をいよいよ発揮し、今後の人生に向けて、新たな気持ちでスタートを切ってください。桜塚高教員一同応援していますよ。

卒業式を終えた後、誰もいなくなった教室を片付けながら、夢のような3年間を思い出していました。正門前のお祭り騒ぎを見下ろしながら、ある程度、覚悟してHR教室に向かったのですが、思いのほか教室はきれいでした。最後のLHR、クラス写真を撮った後、まだ、アルバムの寄せ書きなどしている人もいて、花束や様々な色・形の風船のような物体も乱れ飛んでいたのに、下校放送をきっかけに嵐が去ったかのように、廊下

の傘立てにビニール傘が数本、教卓の近くにアルバムの外箱が2つ、日常の置き勉指導よりもむしろ、ほとんど痕跡がなくなってしまうと、饅頭を食べた後の空き箱も全てゴミ箱へ捨ててありました。『立つ鳥跡を濁さず』との言葉通り、「新入生の入試のために、今日は14時30分には下校するように」という指示を的確に守り、「体育祭の時にこれぐらい聞き分けがよかつたら：」と思いつつも、切ない気持ちさがこみ上げてきました。この3年間、いろいろあったけれど、きちんと後のことも考えられるようになりましたね。成長の一つですね。

桜塚での足跡を振り返ってみると：中学校2、3年生をとても窮屈な思いで過ごしたであろう、みなさんが新入生として桜が咲き誇る桜塚の校門をくぐったとき、マスク着用・昼食は黙食、合唱コンクールの頃も、マスクをしたままの合唱で感染対策第一でした。そんな中で、みなさんは中学校の分も取り戻すべく、マスクの下に笑顔がはじ

け、瞬く間に高校生活に馴染みました。

2年生になり、マスク着用の義務も無くなり、修学旅行は久しぶりに民泊も含め、大きなトラブルもなく実施され、沖縄の白い砂浜・青い空の下、かけがえない思い出を作ることができました。そして体育祭、3年らしく、団長・副団長、ダンス係や衣装係・団旗係中心に、競技中グラウンドでは自分たちで決めたルールをしっかりと守った上で各団が創意工夫をこらして、パフォーマンスや競技を大いに盛り上げました。1、2年生に『桜塚における体育祭』の思いを立派に伝えることができました。

3年間の思い出を語りだすと尽きることはありません。楽しかった思い出を宝物にし、これからの人生を上書きしていただくさい。私事で恐縮ですが、自分自身にとってはこの、桜塚での77期生が教員生活における総括となりました。ちょうど77期生の卒業とともに、わたし自身も教員生活の定年を迎えることとなりました。まだ、子どもが小さいので、退職ではなく再任用としてあと数年は府立高校に勤務するつもりではあります

が、担任として、主任として、桜塚の77期生で経験した、『情熱を燃やし尽くす』ことは今後、とてもではないが二度と経験することはないでしょう。道端で見かけたら、遠慮なく『尚じい』と、声をかけてください。社会の主役はいよいよ、あなたたち、若い力が担っていくことになります。こんな私でも、経験が生きていることがあるとしたら、気軽に相談していただけたら…。繰り返しになりますが、最後に『たくさんさんの思い出ありがとう』。

体育祭について

宇野智哉

桜塚高校伝統の3学年縦割り団を組織した体育祭が今年度も実施されました。

応援パフォーマンスでは、各団の3年生が中心となり、ダンス・衣装作製に取り組みました。経験がない中でダンス・衣装作製は本当に大変であったと思いますが、体育祭が終わった時には、とても充実感があつたのではないかと思います。団長・副団長は、ダンス・衣装の作製はもちろん、3学年の生徒全員をまとめることがとても難しいと感じたのではないのでしょうか？この経験は今後にきつ

と生きてくると思います。

競技では学年別競技や団対抗競技、自治会執行部主催の借り人競争などを実施しました。当日は自治会執行部の生徒が司会を行いました。スムーズに進行することができ、すべての種目を実施することができました。

この体育祭では、3学年縦割り団を組織することで、学年を超えたつながりができていると感じています。3年生が1、2年生に対してダンスや衣装に関して丁寧に教えている姿が印象的でした。この伝統を大事にしていきたいながら、今後の体育祭もさらに発展させていきたいと考えています。

桜花祭について

宇野智哉

今年度の桜花祭は、9月6日（金）、7日（土）の2日間で開催しました。模擬店、ステージ、イベント・パフォーマンスの3部門に分かれ、各クラスで企画を実施しました。

来場者については、招待券をお持ちの方、生徒証をお持ちの中学生、本校卒業生の方々が来場可能となりました。2日間で約2,000名の方が来場され、とても活気ある桜花祭となりました。

自治会執行部では、『さくら協定』を締結している、岩手県立大槌高校との交流イベントを実施しました。『さくら協定』とは、2011年の東日本大震災の際、ボランティアバスで始まった両校の交流から、両校の校章が共に桜であることから結ばれたものです。今回の桜花祭は両校の自治会執行部・生徒会がオンライン交流をし、『さくら協定』関連の資料展示と、両校の生徒が作成した学校紹介動画の投影を行いました。また、大槌高校の復興研究会の生徒が作成した防災紙芝居動画を、桜花祭後に行われた防災避難訓練





78期修学旅行の心温まる 想い出

砂子賢

の際に投影しました。今回のイベントをきっかけに、東日本大震災を風化させることなく、また大槌高校との交流を深め、持続可能な形での『さくら協定』の継続を行っていきたいと思います。

また文化部による発表も行われました。体育館ステージでの発表や、校内でのライブ演奏、展示、制作物販売、お茶会などがありました。多くの人に文化部の活躍を見ていただき、生徒も喜んでいました。

来年度も、9月上旬の開催を予定しております。たくさん卒業生の方々の来場を、ぜひお待ちしております。

沖縄に降り立つと、南国らしいムツとした熱気を感じて始まった78期修学旅行。大阪とは違い、自然をかなり近くに感じられる沖縄に生徒たちもワクワク、ソワソワしている様子でした。最初に立ち寄った沖縄ワールドでは、様々な沖縄らしいイベントを鑑賞しました。その後到着したホテルからは、美しい海と、明日船で渡る伊江島がハッキリと見えていました。

2日目の午前中は、ジップラインや、カヌー、マリンスポーツ、ビーチ、シーサー作りなどいろいろ

な楽しい体験を各グループで行い、どのグループも笑顔あふれる活動となりました。夕方には伊江島に渡り、村の方々の温かい歓迎に出迎えられて、民泊体験へとそれぞれの班が旅立っていきました。伊江島は美しい大自然を肌で身近に感じられる場所、高い建物もなく、遮るものはなにもありません。時の流れもすぐくゆったりとしています。生徒たちは、各御家庭の方と交流し、何を感じたのでしょうか。

3日目は、朝から各自、名所に連れて行ってもらうたりして、思い思いの楽しい時間を過ごしていました。生徒と村の間では幾度も出会いましたが、みんな本当に修学旅行を楽しんでいる様子でした。夜には村の体育館に集まり、みんなでイベントを行いました。運動会のようなことをしたり、出し物としてダンスや寸劇があり、また、先生方も漫才で盛り上げるなど、非常に一体感のある素晴らしいイベントになりました。

最終日の朝、いよいよ村民の方たちとお別れです。伊江島を離れる際の離村式では、教えてもらった沖縄民謡を披露して盛り上がり、お世話になったお

じいやおばあから歌を送ってもらって、泣いて笑って別れを惜しましました。多くの生徒たちが民家さんの温かさに感銘を受けていたので、港を出港する際には、フェリーから伊江島へ向けていつまでも泣きながら手を振っている生徒たちがいたのが印象的でした。本島に戻ってからは、国際通りやアメリカンビレッジなど、観光地でのんびりした時間を楽しみ、いよいよ大阪に帰る時間となりました。

大阪でのせわしく、あくせくした生活とは違う、沖縄の離島のゆったりとした時間の流れを体験し、おじいやおばあを始めとする島民の方々の温かさに触れることは、生徒たちの人生の色褪せない想い出の一部となったことでしょう。今後も様々な人たちと触れ合って、温かい大人になっていくってことを心から願っています。



全日制77期の同窓会委員

尚和会会長

後藤 保二(全日制23期)

2月28日(金)、全日制卒業式の予行に際して尚和会入会の説明に行ってきました。説明が終わった後、各クラスから選ばれた全日制77期同窓会委員の生徒さんたちとの写真を撮ってもらいました。これからは尚和会委員として尚和会の発展に若い力を発揮してくれると思います。

全国大会に出場！

ダンス部

部員 石原碧海

「Dance Drill Winter Cup 2025第16回全国高等学校ダンスドリル冬季大会」ノベルティ部門で優勝することが出来ました！

この1年間何回もの大会で悔しい思いをしてきてやっと思いで掴んだ全国大会でした。2年生最後の大会に向けて試行錯誤をして何回も話し合ってみんなで毎日練習に取り組みました。初めての全国という舞台でとても緊張しましたが今までで1番いい踊りができたことが優勝に繋がったと思います。



軽音楽部

顧問 久谷 秀明

昨年は毎年大阪で行われる「全国高等学校軽音フェスティバル」と、福岡で行われた「全国高等学校軽音楽発表会」の2つの全国大会に出場しました。全国大会に出場する学校のレベルの高さにより刺激を受けました。



クラブだより

ESS 国際交流部

顧問 田中睦

3年生が引退してから1、2年12人で活動しています。韓国や台湾の高校生とのオンライン交流会、NETのPhilip先生との英語ゲーム、留学生の歓送迎パーティなどが活動の中心ですが、今年1年のメンバー5人がHello-EXPO国際交流プロジェクトに参加し、プレゼン発表をしました。

写真部

顧問 榎木 邦夫

現在は、1・2年生7名で、金曜日に活動をしています。また、季節ごとに撮影会(今年度は3月王子動物園、6月須磨、8月彦根城、大阪城、11月嵐山、2月伊丹昆陽池)にも出かけています。



音楽部

部長 泉 梨子

私たちは少数人数のグループに分かれ活動しています。今年度もギターの弾き語りを中心に文化祭や青少年文化交流館いぶきでコンサートを行いました。さらに今年度もブロック音楽会や芸文祭に出演させていただきました。合唱にも挑戦しました。



科学部

部員 中松 航平

今年度の桜塚科学部は新入部員4人を加えて、9人で楽しく活動中。体育祭でペットボトルロケットを発射したり、地域イベントにも参加しました。来年も熱意ある新入部員が来てくれたら嬉しいです。

箏曲部

顧問 西洋子

現在1年生6人、2年生1人で週3回、うち1回は専門の先生に指導していただき、和気あいあいと活動しています。2024年度は文化祭で久本玄智作曲「飛躍」、米津玄師作曲「Lemon」を、1月の芸文祭では水野利彦編曲「さくら・21」を演奏しました。地域の敬老会や文化祭でも演奏しています。

茶道部

顧問 菊池 奈津子

現在2年生3名、1年生2名で週に2回活動しています。そのうち1回は茶道の専門の先生に来ていただいて指導を受けています。ほとんどの生徒が初心者ですが、お稽古を重ねるうちにお点前をすることができるようになります。文化祭では卒業生の先輩方の補助もあり、お茶会を開催することができました。



美術部

部長 岡詩音

2年9名、1年2名で活動しています。今年度は夏の高校展で2名が奨励賞、冬のブロック展では3名が佳作を頂きました。文化祭では油絵などの作品展示に加え、缶バッジ制作体験も行いました。



イラスト部

顧問 真島由朱

今年度も文化祭においてイラスト誌を発行しました！また、アクリルキーホルダー・ポストカードなどの販売も行いました。とよなか国際交流センター機関紙「こくりゅう」では、奇数月の表紙を部員が描いています！

家庭科部

顧問 池田彰子

今年度は新入部員（1年生）が多く、総勢14人で活動しています。桜花祭では手作りのピーズストラップやシュシュ、編み物を販売し、沢山の方に喜んでもらえました。9月以降はお菓子作り中心に活動中です。

書道部

顧問 大石恵造

3年生が引退のため、現在部活動は部員がおりません。

演劇部

顧問 尾崎允彦

現在1年生4人、2年生1人で活動しています。今年度は、新入生歓迎公演、HPF (High school Play Festival) の出演など、積極的に活動をしています。

剣道部

顧問 西田信夫

今年度は学校間連携で刀根山高校と合同部活動を行いました。箕面市の秋季市民剣道大会では高校生・一般の部で刀根山高校と合同で3位に、高校生男子個人の部では優勝することが

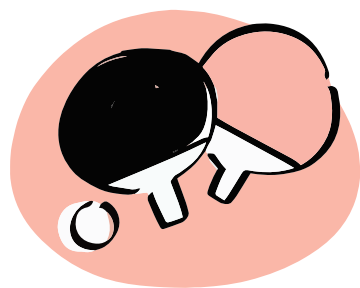
できました。また、豊中市民剣道大会で一般男子2段以下の部で3位になりました。



卓球部

顧問 井上誉

現在、部員は2年生4名、1年生2名で活動しています。少人数で卓球未経験者が多く、困難を抱えながらも生徒が主体となって、日々試行錯誤を繰り返しながら活動を続けています。



軽音楽部

顧問 久谷秀明

昨年は大阪開催の全国大会に13年連続出場し、最優秀賞をいただきました。それを受けて、豊中市長より豊中かがやき大賞もいただきました。また、大阪・関西万博をPRする曲を演奏するなどのPR活動も行ってきました。

吹奏楽部

部長 丸岡みのり

今年度は様々なイベントに参加し、尚和会の総会でも演奏させていただきました。入学式の入退場曲の演奏から始まり、コンクール出場や桜花祭での演奏などを通して部員の仲も深まり、演奏面も、人としても成長をすることができた1年でした。

ダンス部

顧問 畑早哉香

1、2年生あわせて60人で活動しています。夏に3大会、秋の大会、春の1年生の新人戦において、入賞、全国出場を目指して日々頑張っています。2024年度は秋のミスダンスドリル選手権において予選1位

通過、1月の全国大会において、部門優勝を果たすことができました。各学年のカラーで、自分たちで作品作りに励んでいます。

水泳部

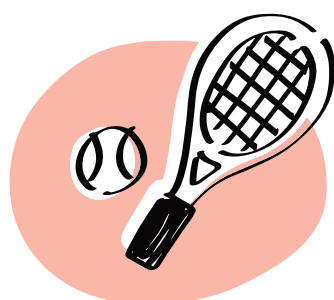
顧問 尾崎聡

現在、部員は2年生9名、1年生13名です。男女・先輩後輩を問わず、仲が良く高い目標をもってトレーニングをしています。冬は月に1〜2回温水プールで練習し、校内のプールでは4月下旬から泳ぎ始めます。

硬式テニス部

顧問 大瀬健斗

現在、部員は2年生8名、1年生14名です。部員の半数以上が未経験からのスタートですが、生徒が主体となり、日々の練習に励んでいます。



ソフトテニス部

顧問 橋本敬斗

現在、部員は2年生10名、1年生10名で活動しています。男女・先輩後輩を問わず、仲が良く切磋琢磨しながら個人・団体戦ともに中央大会出場を目標に練習しています。

サッカー部

顧問 村岡裕麻

選手30名、マネージャー4名で活動しています。今年度は春の大会で77期生が引退し新チームが始動しました。夏の高校総体は「大阪朝鮮高級学校」に負けてしまいました。続く大阪公立校大会では予選リーグを突破しました。残念ながら決勝トーナメントは力及ばずでしたが、1点差ゲームを数多く経験し、チームの底力がついてきたように感じます。



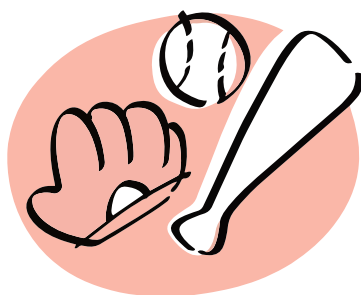
硬式野球部

主将 米満翔瑞人

僕たち硬式野球部は、1年生17人、2年生14人の計31人で活動しています。

一人ひとりが目的を持ち、日々の練習に全力で取り組んでいます。

現在は、夏の大会でベスト8を目指し、全員で粘り強く、最後まで戦えるように練習に励んでいます。



ラグビー部

顧問 佐下谷 顕宏

現在1年生3名で他校と合同チームを組み、活動しています。今年度は未経験者でありながら1名が単独チームを組めない少人数、合同チームの大阪代表として近畿交流大会に出場します。次年度は単独チームを組めるように頑張ります。

陸上部

顧問 山本祐里

選手16名、マネージャー4名で活動しています。

リレー以外は個人種目ですが、チームで励まし合いながら練習をすることで、それぞれのベストが出せるよう頑張っています。

男子バスケット部

顧問 小林宏実

1、2年生合わせて選手24人、マネージャー4人で活動しています。時間のない中、朝練など工夫をして練習の質をあげています。夏には合宿をおこない、リーグ戦や公式戦のほか、練習試合や中学校との交流試合など、日々頑張っています。



女子バスケット部

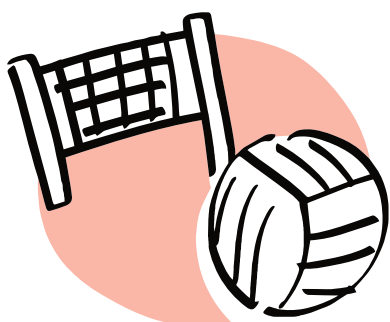
マネージャー 清水 帆乃花

2年生4人、1年生3人の7人で活動しています。人数は少ないですがメリハリをつけて楽しむことを目標に活動しています。チーム一丸となり、大会に向けて毎日一生懸命練習しています。

男子バレー部

マネージャー 渡部理沙

部員が大幅に増え、選手24人、マネージャー5人の計29人で活動しています。1部昇格にむけ日々の練習に励んでいます。初心者も多くいますが、お互いに教えあいながら、頑張って練習しています。これからも応援よろしく願います！



女子バレー部

顧問 井上幹太

2年生4人、1年生14人で活動しています。11月の大阪高校新人大会では、四部Eゾーンで全勝し、三部昇格を果たすことができました。バレーボールを通して、自ら考えて行動できるように日々練習に励んでいます。

体操部

顧問 神崎俊和

府内で体操部がある学校も少なくなってきたなか、桜塚高校の体操部は、部員は少なくても器具が出せない日もあります。何とか活動しています。目標は部員確保(部の存続)と男女とも団体での大会出場です。楽しく、怪我なく活動したいです。

ハンドボール部

顧問 四田裕則 中川千種

男子は現在、目標である中央大会出場に向けて部員26人で切磋琢磨しながら練習しています。

女子は部員14人と少人数ながら11月の新人戦中央大会に出場し大阪ベスト8に入賞しました。



バドミントン部

顧問 佐伯真央

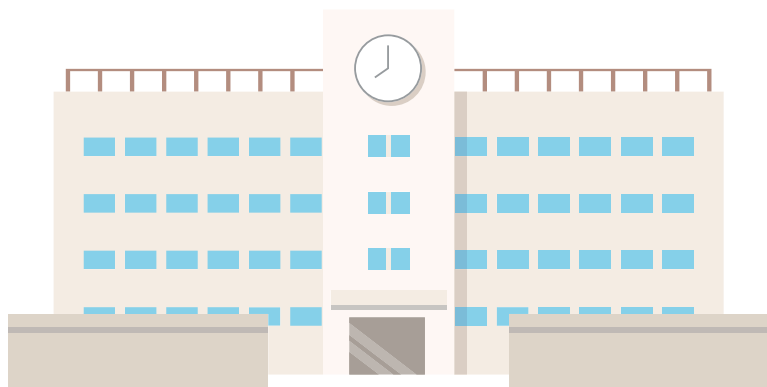
個人種目ですが、バドミントン部一丸となって日々練習に励んでいます。それぞれの目標を達成できるように、部員一人ひとりが頑張っています。2024年度の主な戦績としては、大阪府大会Ⅱ部において、女子シングルス準優勝、女子ダブルス3位です。Ⅰ部に出場することになるので、ここからは近畿大会出場を目指して頑張ります。

令和7年度当初 教職員人事異動(敬称略)

種類	教科等	氏名	着任者氏名
異動	教頭	WEB版非公開	
	国語		
	国語		
	国語		
	国語		
	数学		
	社会		
	理科		
	英語		
	主査		
	副主査		
退職	理科		
	英語		
	英語		
	英語		

令和6年度 主な4年制大学への合格数 (延べ人数)
2025/4/1

	現役生77期	浪人生
福井大	1	
京都工芸繊維大	2	
鳥取大	1	
岡山大		1
大阪公立大	1	
沖縄県立芸大	1	
関西大	111	1
関西学院大	69	1
同志社大	20	
立命館大	17	3
京都産業大	13	2
近畿大	198	14
甲南大	31	1
龍谷大	142	



学校だより

定時制

卒業学年主任、担任
はなむけのことば

大矢征礼

75期生のみなさん、ご卒業おめでとうございます。学年主任としてみなさんと関わったのは最後の1年間だけでしたが、そうとは思えないぐらいとても濃い時間を過ごさせていただきました。75期生は例年より人数も多く、また個性的な人がたくさんいたので、忙しかったり大変なこともありましたが、それ以上にみなさんからたくさんさんの元気をもらうことができ、おかげで楽しい刺激的な日々を送ることができました。本当にありがとうございました。

卒業後、みなさんは社会人として生活していくことになるわけですが、きつと不安に思うことや心配なことも多いのではないのでしょうか。「大学、専門学校の授業についていけなかったらどうしよう」とか、「就職先で仕事がいまぐれで怒られたらどうしよう」とか、「この先ちゃんと自分の力で生活していける

んだらうか」とか、そのほかにも様々なことを考えてしまっていて、社会に出ることを怖いと感じてしまっているかもしれないですね。そんなみなさんに学年主任として一つアドバイスを送ります。

『たくさん失敗してください。人は誰でも失敗します。ましてそれが初めてやることなら失敗するのが当たり前です。誰だってそうです。みなさんの周りの失敗していないように見える人も、毎日たくさん失敗して生きています。だからみなさんも怖がらずにたくさん失敗してください。そうしていろんな経験を積んで、素敵な大人になってください。』

またいつかどこかで会える日を楽しみにしています。ありがとうございました。

またいつかどこかで会える日を楽しみにしています。ありがとうございました。



クラブだより

ダンス部

顧問 西原萌

ダンス部の主な披露の場は、文化祭と秋季発表大会です。秋季発表大会芸術の部では、本格的な照明や音響の中で踊ることが出来ます。今年度の文化祭では、美しいネパール民族ダンスと息のそろったK-POPユニットのパフォーマンスを披露しました。ダンスに興味のある人は、ぜひ一緒に踊りましょう！

野球部

教諭 浅井俊則

今年度は部員2名からのスタートとなりましたが、2名の一生懸命に活動する姿に魅了され、入部を希望する生徒が増え、いき、最終的には8名となりました。そのうち3名は女子生徒で、男子生徒に混じって白球を追いかけています。練習では、主にバッティングの技術向上を目指し、日々真剣に取り組んでいます。夏休みには、練習試合を予定しておりましたが、雨天のため残念ながら実現することができませんでした。現在は来年度の練習試合に向け、意欲的

に練習に励んでいます。「初試合・初勝利」を目標に来年度も元気いっぱいがんばります。

陸上部

副顧問 岩田尚道

全国大会の大阪府予選では男子が800m4位・走幅跳6位、女子では砲丸投1位・円盤投1位と頑張りました。また第73回総合体育大会では男子400mと男子円盤投で5位、女子砲丸投・円盤投ともに1位となり近畿大会に進出しました。近畿大会では女子砲丸投2位・女子円盤投1位となり、男子も400m・円盤投に出場し健闘しました。全部員がそれぞれの種目で活躍することができました。

バレーボール部

顧問 大矢征礼

今年度は春季大会(定通全国大会予選)、定通総体(定通近畿大会予選)、定通近畿大会、実業高等学校定通総体の4つの大会に出場しました。大会に向けて放課後のみならず土日祝日も練習し、技術・体力を向上させ、チームの絆を深めることができました。また、夏休みには大会で競い合った他校の生徒

たちと合同練習試合も行いました。来年度も多くの大会に出場し、いい成績を残したいです。

卓球部

教諭 岸原知也

今年度は4年生が中心となって活動していました。一方で新入学した生徒の中にも積極的に参加する者もあり、充実した1年になったと思います。

試合の結果としては、実定相対で女子準優勝、男子第3位という戦績を残せました。

空手道部

顧問 根岩直希

今年度の空手道部は、4年生と1年生が中心となって活動しました。個性豊かな部員たちが、それぞれの持ち味を活かしながら楽しく活動できていたと思います。空手の技術だけにこだわらず、テコンドーやキックボクシング等の格闘技の技術も練習し、部員のレベルは非常に向上しました。外部の試合等に出場する機会はありませんでしたが、文化祭では部員によるエキシビジョンマッチと板割りを行うことができました。空手と聞くことができませんでした。空手と聞くと、「怖い」というイメージをも

つ人もいるかもしれませんが、夜桜の空手道部は初心者も大歓迎です。興味がある人は、ぜひ一緒に活動しましょう！

サッカー部

教諭 神前 敬太

今年度も11月に行われた実業高校総体に出場しました。

残念ながら思ったような成果を残せませんでした。他会場で試合を行うことでとても良い経験になったのではないかと思います。

現在の部員は2年生8名です。

これからも元気に活動していければと思います。

バドミントン部

養護教諭 古川 真莉絵

今年は部員と話し合い、大会には出場せず基礎や部員同士での練習をし人と競うのではなく校内で仲間と自分たちのペースで有意義な部活動をするという目標で週に2回と長期休業期間も活動をしました。部員は15名程で学年問わず互いに教えあい仲も深まり楽しく活動ができました。

次年度は大会に少しずつ出場できたらと思います。

令和7年度 教職員人事異動(敬称略)

転入	教頭	WEB版非公開
	首席	
	国語科	
	養護助教諭	
転出	教頭	
	首席	
	社会科	
	国語科	
退職	数学科	
	養護助教諭	

75期卒業生 進路実績

卒業生	38名
就職	13名
進学	8名
アルバイト	13名
その他	4名 (進学、就職準備等)

尚和会通信

令和6年度総会報告と 令和7年度総会案内

行事担当副会長 旭直子

令和6年度の総会は6月16日（日）ホテルアイボリーにて行われました。

第1部の総会では開会の辞、及び司会を桑田副会長が務め、後藤会長、田尻校長よりご挨拶、学校報告等を頂き、後藤会長より新役員の紹介を行いました。旧役員の方々に感謝の言葉と共に花束贈呈をいたしました。続いて、各委員会より今年度の事業計画報告、そして令和5年度の決算報告、会計監査報告、令和6年度の予算報告と滞りなく終了いたしました。

第2部の懇親会のアトラクションは、現役生吹奏楽部の演奏会です。田尻校長より、ぜひ現役生の演奏を皆さんに披露したいとのうれしいお話を頂戴し、実現いたしました。生徒の皆さんはこの日のために練習を重ねてくださいました。



顧問の大杉先生の指揮のもと、「桜塚高等学校校歌」から始まり、「明日があるさ」「銀河鉄道999」「カーペンターズ・フォーエバー」「ふるさと・バリエーションズ」と尚和会会員の皆さんの幅広い年齢に合わせた選曲で、とても素晴らしい演奏でした。アンコールには「アイドルコレクション」と銘打ったメドレーで「バレンタイン・キッス」「年下の男の子」「プレイバックPart2」など懐かしく楽しいナンバーを、計6曲を演奏していただき、大きな手拍子、拍手

でとても楽しいひとときとなりました。若いエネルギーを存分に感じられ、元気をいただきました。顧問の先生方、生徒の皆さん、ありがとうございました。演奏会の後は、定時制18期の中島健二さんの乾杯のご挨拶の後、お食事しながらの歓談、あちらこちらで小さな同窓会が行われていました。お食事はビュッフェスタイルですが、今回は若い現役生も参加していたので、まずはデザートからあつという間になくなり、お食事も綺麗に召し上がっていたので、ホテルの方が驚かれたくらいでした。うれしい限りです。現役生24名を含め、74名の参加となり、最後は皆さんで恒例の校歌斉唱、集合写真撮影で閉会となりました。

今年度は6月15日（日）ホテルアイボリーにて開催いたします。アトラクションは久しぶりに落語会を行います。桂花團治（全日制33期 森隆久）師の落語をお楽しみいただければと思います。

もっと多くの方々がご参加してくださることを心より願っておりますので、ぜひ皆様お誘い合わせの上、お越しくださいますようお願い申し上げます。



令和6年も 文化祭に出展しました

前年に続き令和6年も9月7日（土）桜塚高校文化祭で「桜塚高校の歴史」と題して出展しました。

今回も一つの教室をお借りして、前年同様旧制服、年表、野曽原先生が撮影された旧校舎の写真、パネルなどを展示しました。当日は卒業生の方や生徒さんや保護者の方々が見に来られ、展示してある資料などに熱心に目を通しておられました。

全日制バスケットボール部 北先生お墓参りと OB・OG会と…

OB・OG会世話人
濱野 宏明（全日制30期）

全日制バスケットボール部を30年近く率いた北隆彌監督の命日近い2024年10月13日、OB・OGが集まりお墓参りをいたしました。

まだ強い陽ざしの残るこの日、北先生の指導を仰いだ6期から34期までのOB・OGが西宮市満池谷墓地に集合しました。また、北監督が指導され私たちもよく一緒に練習した日本興業銀行チームのOGたちも駆けつけてくださり、30名を超える教え子たちが北先生の墓前に手を合



わせました。お墓参りには北先生の奥様とお嬢様にもお越しいただき、先生のお好きだったウイスキーで献杯いたしました。

初めてお墓参りに来たという教え子や、何十年ぶりに先生に会いに来たという人、みなさんおひとりずつ自身の人生を先生に報告されていました。北先生は教え子たちの報告をどう聞かれたでしょうか：

その後、会場を梅田のがんこ梅田本店に移し、50名近い出席者による6期・34期OB・OG会を開催いたしました。

何といっても昔の体育会のノリですので、当たり前のように32期以下の若手(と言っても還暦世代ですが)が走り回って盛り上げてくれました。

バスケット部は部員の少ない時代が長かったので、いつもOB・OGが練習に来て下さっていました。そういうこともあって、上の世代の先輩も一緒に練習していました。

「お前はキャッチングが下手だった」とか、「お前は顔を洗うとか言っつて、水を飲んだ！(昔は練習中の水分補給はダメだったんです！)」とか何十年も前のことを、昨日のことのようにみなさんお話されていました。

同じ時代にプレーしていなくても、北先生の指導のもとバスケットに打ち込んだおかげで、世代の差を感じさせない時間でした。

そして最後はバスケット部OBである32期田尻肇校長の激励会となりました。

校長からバスケット部の状況の報告や、現在の学校の様子をお話いただきました。

また、「学校にも是非お越しください」とのお声がけをいただきました。

先輩方からは「バスケット部のOBから校長を輩出できて誇らしい。母校の生徒たちの未来のために頑張っ欲しい」との多くの激励が贈られました。

時間はどれだけあっても足りませんでしたが、最後は全員で



これからの母校の発展とお互いの健勝を誓い合って散会いたしました。

理事会・評議員懇親会報告

行事担当副会長 旭直子

これまで、秋に開催する理事会・評議員会は会議の後、会食としての懇親会を開催してきましたが、コロナ感染がありこの数年は会議のみとなっていました。

ようやく日常が戻ってきた今年度は久しぶりの懇親会を行いました。

しかし、当初は9月1日の予定で皆様にご案内していましたが、台風のため急遽中止となり、改めて11月4日(祝・振替休日)に延期いたしました。

場所はホテル阪急インターナショナル京懐石美濃吉竹茂楼。30名の理事、評議員の皆様がご参加くださり、楽しく歓談しながら美味しいお食事をお楽しみいただきました。

この日に初めてご参加くださった方も数名いらして、役員一同うれしく思いました。

今後このような機会を設けて、いろいろな世代の理事・評議員の皆様のご参加が増えていくことを願っております。



令和6年度新年理事会・評議員会のご報告

行事担当副会長 旭直子

令和7年1月12日(日)ホテル阪急インターナショナル花風の間に、恒例の新年会が行われました。田尻校長、校内理事の中村先生にご出席いただき、役員含め28名の参加となりました。当初は33名の予定でしたが、インフルエンザ等による体調不良の方が数名欠席となり残念でした。

桑田副会長の司会で理事会を始め、田尻校長のご挨拶、各委員会報告、今回は新たな議案もなかったため、続けて新年懇親

会を行いました。全日制18期の渋谷伊三雄さんの乾杯のご発声で、お食事しながらの歓談をゆつくり楽しんでいただきました。

ホテル阪急インターナショナルのお食事がとても美味しく、皆さんにもたいへん好評でした。最後にはジャンケン大会を行い、勝ち抜いた5名の方々に景品を手にしていただきました。

来年の新年会は令和8年1月18日(日)開催予定です。さらに多くの方にご参加していただけたらと願っております。



会員の皆さまから

而今(今)の一瞬

最後の16期同期会に出席して

坂上(内山) 喜美子

令和6年10月10日、最後の16期同期会が、阪急レスパイア大阪で開催。60名が参加しました。代表幹事不可三さんから「卒業20周年の第1回から今回の10回まで40年間続いたのは、幹事会と16期通信の存在があったから。歴代の幹事や多くの方々に感謝です」との挨拶。その後、しばし歓談、79歳の来し方や桜塚での思い出話、楽しい時間を過ごしました。校歌大合唱や写真撮影も。閉会にあたっては遠藤幹事から「人生100年時代と言われます。これからトキメキを忘れず、元気で生きていきましよう」と励ましの言葉も。その後2次会の新阪急ホテルへと向かいました。すでにあちらへ旅立たれた方が、判明しているだけで91名とのこと。あのひと、この人と、あの時、もう少し言葉を交わせば良かった、声



をかければ良かった、と思うことばかりです。一瞬一瞬の大切さ、人生一期一会が身に沁みます。おかげさまでこうして残っている私たちです。あちらより、こちらのほうが、美味しいものも楽しいことも多そうです。今しばらくはこちらに居たいものです。それでは皆さまお元気で。またいつか、どこかで。

全日制23期同期会報告

後藤 保二



令和6年10月6日、新大阪江坂東急R E I ホテルにて7年ぶりに同期会を開催しました。当日は恩師の辻内興彦先生をお迎えし、総勢40名が集まりました。遠く関東からの参加者もあり、久しぶりに会う友と楽しいひとときを過ごしました。辻内先生の乾杯の御発声で宴会が始まり、その後は皆それぞれ高校時代の楽しい思い出や近況に話の花を咲かせました。また参加

した仲間の一人がアトラクションとして歌を披露してくれました。そうこうしているうちに予定の2時間があつという間に過ぎ、最後に校歌を斉唱してお開きとしました。

35期還暦同窓会報告

桑田 誠



来る11月3日(日)に35期生の4回目の同窓会を13時からホテルアイボリーで、坪田亮先生、森本真智子先生、加藤勇先生の

ご同席をいただき、開催いたしました。130名余が参加してくれました。

開会宣言の後、坪田先生の乾杯で歓談が始まりました。今回は還暦をお互いに祝おうということで、アトラクション的なものを極力無くし、会話中心で会を進行しました。途中、事前に書いてもらった「あのときあなたが好きでした」があり、男子はUさん、女子はAさんが1位となりました。Aさんは当時の制服を持参してくれ、着用してくれました。先生方のスピーチ、当時のクラスごとの写真撮影もあり、和やかに、あつという間に3時間が経過しました。次回は2028年に卒業45周年を一緒に祝いましょう。

高29期同窓会報告

代表幹事 長谷 一郎

令和6年11月17日に大阪のホテル阪急インターナショナルにて29期生全体での同窓会を大同窓会と表し、還暦を迎えた前回の3回目大同窓会から6年が経ち、桜塚高校入学から50年、半世紀を節目とする「さくら29最後の大同窓会」を開催いたしました。

男性53名女性41名による東京、埼玉、千葉の関東、名古屋、静岡の東海、北陸、中国地方等の全国からお集まりいただきました。

式典がはじまるまでは、「高校時代の人、あまり覚えていないなあ」「同じテニールに知っている人いるかなあ」などの不安の中、式典がはじまり開会、乾杯の挨拶の時点ですでに各テニールは、盛り上がりを見せ演壇においては、アロハダンスあり、各クラブのメンバーによる即興の演出、大阪を離れた方々の近況報告。

令和6年4月29日に瑞宝双光章を叙勲された西村亮さんのスピーチは、桜塚高校の卒業生として、同級生として、誇らしく大変盛り上がりしました。

「利害関係のない同級生は、やっぱり半世紀経っても心通じあう」と、高校の時は喋ったこともなかった方々と交友を深めることができた2時間半でした。

2次会会場の居酒屋では、40名の予定が47名となり、ギョウギョウ詰めの中、会話がいつまでもつきない、名残惜しい散会となりました。

最後に、今回ご出席いただいた方々、開催にご協力いただいた

方々に御礼を申し上げ、残念ながら出席出来なかった方々も同級生としてみんな繋がっていることをお伝えしておきたいと思えます。



「山をおりて。」山岳部OB会 OB会会長 高谷義雄(全3期)

1967年(昭和42年)6月、故 後藤敬直先生のお声がかかり以後57年、会を重ね150回の集まり(2024年12月)で山をおりる。山岳部は28期生を最後に部は消滅、記念誌125回の「山に抱かれて」につづき「山をおりて。」を発行↓OB会も幕を閉じる。



桜塚高等学校65期同窓会 報告書

■開催日時

2024年1月28日(土)18:30~

■開催場所

LAGUNAVEIL OSAKA
〒530-0004

大阪府大阪市北区堂島浜1丁目3-23

■参加人数

計101名

(内訳:生徒98名+先生3名)

■詳細

上記日時、会場にて同窓会を実施しました。20歳の時に1度しているため、10年ぶりの再会もあれば卒業ぶりの再会もありました。当時に戻ったようにすぐに打ち解け時間はあっという間に過ぎました。



改めて桜塚高校が素晴らしい高校であったと実感したひと時でした。



全日制30期同窓会開催報告

世話人代表 濱野 宏明

2024年2月24日「全日制30期同窓会」を、アートホテル大阪ベイタワーにて開催いたしました。

前回2020年2月23日の「還暦同窓会」は、新型コロナウイルス感染症の行動制限直前の開催でした。混乱の中泣く泣く

参加を取りやめるなどの影響もあり、「制限なく開催できるようになったら、また会おう！それまで元気でー」というのが合言葉でした。

4年経ってようやく開催できることとなり、86名の同級生が再会を喜び合いました。

校歌斉唱、乾杯の後は参加者みなあちこちで近況報告や昔話に花を咲かせました。

多くの同級生の笑顔に再会できて幸せな時間でした。



卒寿前の15期同期会

15期会 会長 大畠光昭

令和6年3月2日(土)ホテルアイボリーにて、15期生卒業60周年記念同期会を開催。15期会は卒業後22年目から5年ごとの開催で、今回が9度目の開催。卒寿前の高齢の中、老体に鞭打ち、認知症患者も無く、参加者は51名(男性30名女性21名)でした。代表幹事(新保、南、大畠)3氏の司会挨拶で始まり、物故者黙祷(判明54名)、乾杯の後はバイキング会食歓談。式次第に



無い各9クラスの面々の壇上での近況報告は笑いあり涙あり。3時間の宴は懐かしい校歌斉唱し記念写真撮影、人生百年時代の昨今、元気に5年後85の壁を目前とした再会を呼びかけお開き。

こうして同期会が開催出来るのも、尚和会の組織があるからこそと感謝いたします。

今回の収支残金と参加者の善意の志の6万円余は日本赤十字社を通じ、「令和6年能登半島地震災害義援金」として寄付させていただきます。

桜塚高校11期生最終同窓会開催

11期世話役 川島(水野)淑子

令和6年10月29日(火)、11期卒業65周年記念同窓会を開催しました。

正月早々の能登地震、真夏の酷暑、想定外のドル円相場の乱、世界に拡散する戦争に肝を冷やす等、息苦しさの続く中、メダルラッシュのパリオリに少し癒され、連日連夜報道される大谷翔平の快挙に拍手喝采したものが高齢となった仲間たちはお世話役も激減、今回を11期最後の同窓会にしようと計画しまし

た。前回の尚和会誌に予告できなかった無念はありましたが、会場も懐かしい地元のホテルアイボリーに決め、遠方からの参加者減をも見据えて大阪駅前から地元への回帰会場で楽しみました。

さすが83・84才ともなるとはば例外なく頭から足先まで何らかの病があり、案内状の返信には入院・手術・リハビリ・介護・施設入所・旅立った等が目立ちました。参加者は予測通り30名を割り28名でいささか寂しい感はありませんが、さすが当日参加の面々は元氣はつらつ、気力・活力に溢れていてお互いに刺激を受け、また会うチャンスを作ろうと語りあい、準備不足ではありましたが元氣に校歌斉唱まで、笑いに包まれた安堵の会となりました。一人参加も難しいと思われる方もご家族の介助フォローがあり本人はもとより皆が大よろこび、送り迎えのご苦労もいとわずご足労いただいた二組のご家族が「何よりのリハビリです」と感謝して下さったのが本当に嬉しい事でした。続く、居酒屋での2次会には半数超えの参加があり、肩寄せ合って大いに盛り上がった次第です。



最後になりましたが尚和会には寄付をせねばならない年齢なのに助成金まで頂いて申し訳ありません。物価高騰のおり、ありがたく頂戴しました。ありがとうございました。

お便りから



令和六年五月から令和七年二月までにお送りいただいたものの中から掲載しています。
※編集の都合により、内容を一部割愛している場合があります。ご了承ください。

WEB版非公開

WEB版非公開

WEB版非公開

WEB版非公開

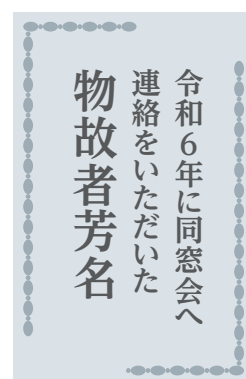
WEB版非公開

WEB版非公開

WEB版非公開

WEB版非公開

WEB版非公開



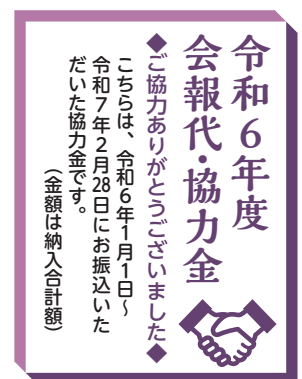
WEB版非公開

WEB版非公開



WEB版非公開

WEB版非公開



WEB版非公開

WEB版非公開

WEB版非公開

WEB版非公開

WEB版非公開

WEB版非公開

WEB版非公開

WEB版非公開

WEB版非公開

WEB版非公開

WEB版非公開

WEB版非公開

WEB版非公開

WEB版非公開

WEB版非公開

WEB版非公開

WEB版非公開

WEB版非公開

WEB版非公開

WEB版非公開

WEB版非公開

WEB版非公開

財務からのお願い

尚和会会報代納入のお願い

尚和会会報は、逼迫した財政状況をなんとかしようと平成12年度から有料制になりました。
会報代1,000円の納入よろしくお願いいたします(ただし卒業後5年間と、5年ごとは、未納入でも会報発送いたします。)

尚和会協力金納入のお願い

会員の皆様には、平素から格別のご理解と多大の御支援をいただき、ありがたく御礼申し上げます。協力金は、尚和会活動と母校援助協力金等のために大切にに使わせていただいております。

皆様のご理解とご支援なくして、事業を遂行することは、不可能でございます。なお一層のご協力をお願いいたします。**尚和会協力金**の納入よろしくお願いいたします。



お知らせ

令和3年度より**コンビニ**で払い込み(定額方式)できるようになりましたが、令和4年度から更にスマートフォンを使った**バーコード決済**(定額方式)での払い込みができるようになっています。

簡単！便利！スマホ(バーコード決済)にて会報代・協力金が払い込めます



令和3年より従来のゆうちょ銀行による会報代・協力金払い込みに加えて、コンビニでの払い込み(定額方式)もできます。

令和4年からは更にスマートフォンを使ったバーコード決済(定額方式)にて払い込みができるようになっています。

ご自宅などでお手軽に会報代・協力金の払い込みができます。是非、ご利用ください。

使用可能なサービスは同封の振込用紙の裏面に記載しています。

2025(令和7)年度同期会開催助成金のお知らせ

尚和会では、同期会開催助成金制度を設けています。

<助成金額・助成対象>

1. 助成金額：5万円
2. 開催対象：学年全体の同期会であること
3. 対象期：以下のいずれかに該当する場合。
 - ・卒業後初めて開催される同期会(過去に助成金を受けていない)。
 - ・卒業後5年毎にあたる期。2025(令和7)年度は卒業年(西暦)の4桁目が5・0の期が対象。
(例：2005年・2010年卒業期)

2025(令和7)年度 同期会開催助成金対象卒業期	
高女	4
併中	対象なし
全日制	2・7・12・17・22・27・32・37・42・47・52・57・62・67・72
定時制	5・10・15・20・25・30・35・40・45・50・55(5)・60(10)・65(15)・70(20) ※()内は通信併用制で同一期とみなします。

<お問い合わせ・お申し込み>

尚和会総務担当：sakurazuka@sakura-showakai.net

同期会 開催予告



全日制27期同期会のご案内

【日時】2025年9月27日(土) 13:00～

【会場】ホテルプラザオーサカ

大阪市淀川区新北野1-9-15

【代表幹事】高森豊文

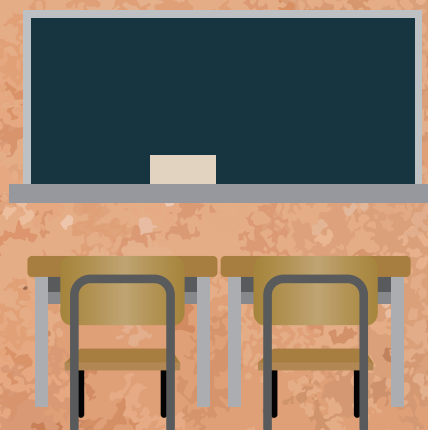
【お問い合わせ】

詳細は追ってメールまたはハガキでご案内いたします

お問い合わせは以下にメールをお送りください

sakurazuka_27@yahoo.co.jp

よろしくお願いします



尚和会会員数(単位：人)

	高等女学校 1期～8期	併設中学 1期～2期	高校全日制 1期～77期	高校定時制 1期～75期	高校定通併修 1期～20期	合 計
会 員 数	2,052	229	32,712	4,742	163	39,898
物 故 者	787	36	1,734	211	0	2,768
住所不明者	560	84	10,901	2,885	79	14,509
住所判明者	705	109	20,077	1,646	84	22,621
判 明 率	72.7%	63.3%	66.7%	39.2%	51.5%	63.6%

(2025(令和7)年3月31日 現在)

会報配布場所

6月中旬より下記店舗様で会報を無料配布いたします。(卒業生である旨の簡単な確認をさせていただきます。)



銘酒蔵 昌佳 (全日制 33期 虎口昌己さん) 大阪府吹田市市広芝町9-31

大阪メトロ江坂駅7番出口徒歩3分 TEL:06-6190-1377 営業時間：18：00～23：30 定休日：日祝



ビストロ4-キャトル(全日制 36期 山本克喜さん) 大阪市中央区本町4-6-25 エスクレア御堂筋本町1F

大阪メトロ本町駅2番出口徒歩2分 TEL:06-4708-4195 営業時間：11:30～15:00、17:30～24:00 定休日：日

ご協力店舗様の営業に支障なきようご配慮をお願いします。★☆☆ご協力いただける店舗様を募集しております ☆★

尚和会 令和6年度 決算報告書 及び 7年度予算

〔収支決算〕 (自：令和6年1月1日 至：令和7年3月31日) (単位：円)

	科目	予算	決算	差引過不足	備考	次期予算
収入の部	入会金	2,295,000	2,288,000	▲ 7,000	令和6年3月卒業 (全日313名×7,000円、定時制23名×4,000円1名×5,000円)	2,271,000
	会報代	1,350,000	1,198,000	▲ 152,000	1,198人	1,300,000
	尚和会協力金	2,700,000	2,665,155	▲ 34,845	1,035人	2,700,000
	広告収入	100,000	89,725	▲ 10,275	6件	100,000
	利息収入	200	955	755		1,000
	雑収入	0	0	0		0
	計	6,445,200	6,241,835	▲ 203,365		6,372,000
支出の部	事務費	30,000	34,594	▲ 4,594	事務用品、ハガキ等印刷代、会員名簿管理費	40,000
	備品・雑品	20,000	50,320	▲ 30,320	プリンター、コピー機リース料	120,000
	通信費	100,000	118,231	▲ 18,231	ハガキ、切手、郵送費等	120,000
	交通費	100,000	34,940	65,060		150,000
	会合費	300,000	367,468	▲ 67,468	理事会・評議員会及び各委員会会合費	250,000
	会報発行費	1,960,000	1,955,223	4,777	30頁 9,500部印刷 7,628部郵送	1,960,000
	総会費	700,000	535,320	164,680	総会・懇親会(参加者46名)	700,000
	東京支部援助金	400,000	400,000	0		600,000
	同期会開催助成金	500,000	350,000	150,000	高11、15、16、17、30、65期 定21期	500,000
	慶弔費	10,000	0	10,000	香典等支払いなし	10,000
	卒業生記念品代	230,000	493,686	▲ 263,686	令和5年度記念品、令和6年度記念品	250,000
	現役クラブ報奨金	100,000	0	100,000		100,000
	高校援助協力金	700,000	199,842	500,158	コード決済組込費用、ノートパソコン、賞状額縁	1,200,000
	ホームページ作成費	390,000	47,520	342,480	レンタルサーバー費	400,000
	雑支出	900,000	791,194	108,806	振込手数料、令和6年能登半島地震義援金 桜のおもてなし等	400,000
	予備費	0	0	0		0
	計	6,440,000	5,378,338	1,061,662		6,800,000
1.	差引当期収支	5,200	863,497	858,297		▲ 428,000
2.	前期繰越金	533,028	533,028			1,396,525
3.	(1+2)合計	538,228	1,396,525			968,525
4.	尚和会積立金等繰入	0	0			
5.	尚和会積立金等取崩	0	0			
6.	次期繰越金	538,228	1,396,525			

〔貸借対照表〕 (令和7年3月31日現在) (単位：円)

借方		貸方	
現金	194,296	尚和会積立金	8,000,000
普通預金	2,708,100	尚和会事業積立金	11,000,000
通常郵便貯金	351	預り金	20,000
郵便振替口座	4,418,106		
定期預金	3,477,672		
定額郵便貯金	9,618,000		
未収入金	0	次期繰越金	1,396,525
合計	20,416,525	合計	20,416,525

以上、決算報告いたします。

令和 7年 3月31日

財務担当副会長(全日制29期) 氏名 吉田 英司 ㊞

会 計 (全日制27期) 氏名 奥野 裕美 ㊞

会 計 (全日制29期) 氏名 山本 純子 ㊞

決算に対し監査の結果、誤りの無いことを報告します。

令和 7年 3月31日

会計監査(全日制37期) 氏名 味元 士 ㊞

会計監査(全日制44期) 氏名 島内 健 ㊞

令和7・8年評議員会・理事会開催及び 新年会予定日

評議員会予定

2025年 (令和7年)	第1回	11月16日(日) 桜塚高校 尚和会会議室
2026年 (令和8年)	第2回	3月29日(日) 桜塚高校 尚和会会議室

理事会予定

2025年 (令和7年)	第1回	5月25日(日) 桜塚高校 尚和会会議室
	第2回	11月16日(日) 桜塚高校 尚和会会議室
2026年 (令和8年)	第3回	3月29日(日) 桜塚高校 尚和会会議室

※各回開催案内を事前にお送りいたします。

評議会・理事

2026年 (令和8年)	1月18日(日) 新年会 場所未定
-----------------	----------------------

尚和会役員(令和7・8年度)



副会長
【財務担当】
全日制29期
吉田 英司



副会長
【行事担当】
全日制29期
旭 直子

会 長
全日制23期
後藤 保二



会 計
全日制27期
奥野 裕美



副会長
【総務担当】
全日制26期
初垣 健二



副会長
【広報担当】
全日制35期
桑田 誠



会計監査
全日制44期
島内 健



会計監査
全日制37期
味元 士

会 計
全日制29期
山本 純子

印刷＋販促 with コンサルティング

「ものづくり」にこだわりながら、
常に最新の技術でお客様に幅広いソリューションをきめ細かく、
迅速にご提供させていただきたいと考えております。

Think your Next.
TOYOSHIGYO
東洋紙業株式会社



〒556-8555 大阪市浪速区芦原1-3-18
TEL:06-6567-2111 FAX:06-6561-3003

<http://www.toyo-s.co.jp>

日本シャッター北大阪販売株式会社

TEL (06) 6 8 4 9 - 5 8 6 8

豊中市長興寺北1丁目5-21



秋山 八津代(高全15期)

各メーカー対応 —— 営業品目 ——

- 手動シャッター ●電動シャッター ●グリルシャッター
- オーバードア ●リモコン装置 ●防災設備
- 各種シャッター 設計・施行・修理・点検
- 24時間サービス



緑あふれる 市中の山居

HOTEL **IVORY**

ホテルアイボリー

〒560-0021 豊中市本町3-1-16
TEL:06-6849-1111 FAX:06-6849-7727
URL:<http://www.hotel-ivory.co.jp>

桜塚高校OB・OGの方は初回相談が無料!

TEL

072-736-9995

お問い合わせ時に「会報を見た」と
お伝えください

完全予約制 秘密厳守

相続 不動産登記 遺言 会社登記

箕面司法書士事務所
司法書士 柴田依久子(旧姓・竹中 47期)

〒562-0041 大阪府箕面市
桜4-17-27デュンケル・ブラウ201号室
FAX:072-737-4018

阪急牧落駅
徒歩30秒



編集後記

広報担当副会長
桑田 誠

本年も会員の皆様に会報をお届けすることができました。
今回も同期会報告が多く、各期で集まり楽しめた様子がうかがえます。
本年も「さくらのおもてなし」が3月29日に開催され、現役クラブの演奏、茶道部のお点前などがありました。あまり宣伝もしませんでしたので、少々見学者が少なくなりました。来年もこの時期にしたいと思いますので、学校や尚和会のHPをチェックしていただくようお願いいたします。
あと2年で母校創立90周年を迎えます。皆様それぞれの関わり方で90周年を祝っていただければと思います。



ランチタイムはオムライス！KOZMIC 長屋バー

大阪・豊中

営業時間/ 昼11:30~14:30

(L.O14:00)

夜18:00~翌2:00

(夜はバー営業になります)

定休日/日曜・月曜

〒560-0021

大阪府豊中市本町1-11-24 2F

Tel 06-6398-7000 <http://www.nagaya-bar.com>

全日制33期生のお店です。



家族葬・ご法要



創業110有余年「信頼」と「実績」



葬祭式場

加納会館

株式会社 加納 取締役会長 上村 学 (全高17期)

【加納会館(本館)】

豊中市中桜塚2-12-2

【加納会館ファミリエ】

豊中市中桜塚5-15-3

【加納会館 東豊中】

豊中市東豊中町6-1-39

【ファミリエ法要会館】

豊中市中桜塚5-15-8

【加納会館 豊中本町】

豊中市本町9-1-5

【加納会館 今宮】

箕面市今宮3-2-13

【加納会館 鉢塚】

池田市鉢塚3-11-19

24時間365日受付 ☎ 0120-096-940



地域の皆様とともに・・・スクールライフを応援します

学生服・スクールウェア

中外

ちゅう が い

【長期・短期 販売スタッフ募集中！】

尚和会員(卒業生)のスタッフも多数勤務しています

お問い合わせはEメール toyonaka@kk-chugai.jp まで

株式会社 中外 専務取締役 北之坊 誠人 (高全41期)

桜塚高等学校 指定制服取扱店

【取扱校・取扱品目】

大阪府立高等学校 指定制服

(桜塚・豊島・刀根山・豊中・箕面東 各高等学校)

※各府立高等学校の商品は全て豊中店でお取扱いです

豊中市立中学校 標準通学服・体操服等(一部を除く)

豊中市立小学校 推奨体操服・給食着・水泳着等

箕面市立中学校 標準通学服・体操服等(一部を除く)

箕面市立小学校 推奨体操服・給食着等(一部を除く)

大阪音楽大学付属音楽幼稚園 指定制服・体操服

学生服の中外

12~4月の一部の休業日も随時営業します(詳しくはWebページをご覧ください)

中外 豊中店
阪急同町 原田神社前



10:00~18:00 (水・木休業)
TEL 06-6855-3782

〒561-0881 豊中市中桜塚1-7-3

中外 箕面店
箕面堂野 白鳥バス停前



11:00~18:00 (水・木休業)
TEL 072-722-1229

〒562-0012 箕面市白鳥1-1-24

尚和会東京支部 2024年度決算報告 2025年度予算

[決算報告] (自：2024年1月1日 至 2025年3月31日)

(単位：円)

科目		予算	決算	差引過不足	備考	2025年度予算
収入の部	懇親会会費	0	0	0	隔年度開催の為、第13回総会を2025年度に開催予定	500,000
	協力金	0	4,797	4,797	協力金振込5,000円一口座徴収料金203円=4,797円(2024/6)	100,000
	本部支援金(A)	400,000	400,000	0		400,000
	本部支援金(B)	0	0	0		200,000
	祝儀	0	0	0		0
	利息収入	0	608	608		0
	雑収入	0	0	0		0
	計	400,000	405,405	5,405		1,200,000
支出の部	事務費	100,000	0	100,000		100,000
	通信費	100,000	520	99,480	レターパック代	100,000
	交通費	30,000	4,164	25,836	会議打ち合わせ交通費	30,000
	会合費	20,000	0	20,000	役員会会合費	20,000
	総会費	0	0	0		800,000
	慶弔費	0	0	0		0
	雑支出	0	0	0		50,000
	若手発掘事業、若手の会	100,000	0	100,000	2024年度未実施	100,000
	計	350,000	4,684	345,316		1,200,000
1	差引当期収支	50,000	400,721			0
2	前期繰越金	2,280,675	2,280,675			2,681,396
3	(1 + 2)合計	2,330,675	2,681,396			2,681,396
4	次期繰越金	2,330,675	2,681,396			2,681,396

借方		貸方	
現金	10,385	—	—
郵便振替口座	887,603	次期繰越金	2,681,396
普通預金	1,783,408	—	—
合計	2,681,396	合計	2,681,396

以上、決算報告いたします。

決算に対し監査の結果、誤りの無いことを報告します。

2025年(令和7年)3月31日

2025年(令和7年)3月31日

会計(高24期) 卯月 啓子 ㊞

会計監査(高24期) 大衡 一美 ㊞

尚和会

東京支部通信

支部長 ご挨拶

皆様、こんにちは。尚和会東京支部長、全日制二十四期生昭和47年(1972年)卒業の近本和之です。

東京支部は今年度総会開催を予定しており現在会場の選定を行っております。どうぞお楽しみに。また、アトラクションも予定しておりますので、若手の会員の方々のご参加もお待ちしております。

昨年は私が所属しておりました桜塚高校バスケットボール部顧問の北先生の没後45周年となり、沢山のOBOGの方々と共に北先生の墓参をさせて頂き、また旧交を温めさせて頂きました。伝統のある高校で学び、そして素晴らしい運動部で活動できていたのだと実感できた日々でした。

また、皆様とお会いできる日を楽しみにしております。

尚和会東京支部
支部長 近本和之

